

平成27年度第1回天童市教育委員会協議会について（報告）

日 時 平成27年8月20日（木） 午前10時
場 所 教育委員会 第一会議室

<委員長あいさつ>

先般、大相撲天童王将場所を見る機会がありました。私はスポーツ観戦が好きで、特にウォーミングアップでの動きや準備をしている様子に興味を持っています。当日は朝の8時から稽古をしていましたが、幕内力士の遠藤は、三段目の稽古が始まる頃から1時間半かけて四股を踏み、自分の出番を待っていました。地道なことを積み重ねることの大切さを感じました。また、幕内力士の体は大きく、それを支える足腰の筋肉がすごいと感じました。しっかりとした下半身（土台）を支えるためには、基礎、基本の稽古が大切だということを改めて感じました。

学校の夏休みもそろそろ終わります。休み明けは事故が多いと言われます。子どもたちが明るく登校し、勉強できるようにご指導をお願いします。

< 協 議 >

協議事項 天童市日新製薬教育振興基金の活用について

協議内容

委 員：日新製薬からは、活用方法についての意向は無かったのですか。

事務局：具体的な活用方法については、市にお任せしたいということでしたが、人材育成について使ってほしい意向はありました。

教育長：日新製薬からは過去にも市に対する寄附があり、今回は教育に使わせていただきたいと山本市長が話しをしていました。会社としては、今後も続けていきたいという意向はあるようです。

委 員：毎年、各学校からやりたいことを提案してもらい実施していくのですか。

事務局：毎年、各学校から提案を受け、ヒアリングをして、3か年実施計画に計上し、教育委員会会議等で協議・調整を図り、予算化していく考えです。2～3年間実施し、効果が出るものがあれば他校へ広めていきたいと考えています。

教育長：ぜひ、良い結果を出してほしいし、そういうものを使ってほしいと思います。

委 員：基金を使ってこの事業を行っているということを子どもたちにも伝えることが、大切さを分かってもらうためにも大事なことだと思います。

委員長：これからの子どもたちに生きる力をつけるためには、学校・地域・

家庭の連携も大切ですが、公民館活動とタイアップし、健全な育成に取り組んでほしいと思います。天童の教育と言えるような形になればと願っています。

現在、どの位の提案がありますか。

事務局：小学校11校、中学校2校から出てきています。地域の伝統文化の継承など、現時点で校長先生が思い描いていることが提案の内容になっています。今後は、基金活用の趣旨を説明して、有効に活用できればと考えています。

委員長：褒賞事業についてですが、子どもたちが喜ぶのが一番良いことですが、よく頑張った記念として残るものがあるのか、使えるものがあるのか、どのように考えていますか。

事務局：頑張った証として記念に残るものとして、賞状や盾なども価値があると思います。加えて、頑張ったことをさらに伸ばしていこうということで記念品を贈ることも考えられますので、この事業の趣旨に照らし合わせてどのようにしていくかについては、今後議論していく必要があると考えています。

委員長：児童生徒に、さらに頑張ろうとする意識づけとなるように検討してください。

今後の進め方の見通しはどうなりますか。

事務局：現在開会中の9月議会で可決いただければ、平成28年度からの実施に向けて動いていきます。具体的には、11月の予算要求に間に合うように提案していただき内容を精査することになります。マールボロウ青少年大使派遣事業については、今年12月補正予算に計上し、今年度から実施したいと考えています。なお、それ以降については、平成28年度の春先に提案を受け、ヒアリングを行い、3か年実施計画に計上、教育委員会会議等で協議・調整のうえ予算要求し、平成29年度から実施していくスケジュールを考えています。

教育長：これまで各学校から、特色ある学校づくり推進事業についての提案を受けましたが、基金活用の趣旨が十分に理解されていないところがあるので、次回の校長会で説明したいと思っています。既存の予算を拡大した内容のものが多いようなので、成果を、見通しをたてたもの、特化したものを提案してほしいと思っています。

委員長：基本要綱のようなものを作る必要があるのではないですか。

事務局：既存の補助金交付要綱がありますので、活力ある学校づくり推進事業の項目を追加し、現在生涯学習課で実施している地域づくり委員会活動のような運用を考えています。

委員長：協議は以上です。委員の皆さんから何かありませんか。

無いようですので、第1回教育委員会協議会会議を終了します。